

平成25年度施策評価調書

整理番号	21
評価担当課	都市整備課

1 施策の名称等

施策名(基本事業)	公園の維持・管理・整備		
総合計画の位置づけ	基本目標	3	自然と環境にやさしく快適で安全なまちづくり
	主要施策	9	公園の管理・整備事業

2 施策の現状分析と意図

施策の対象、意図(誰、何をどのようにしたいのか)	市民、公園利用者
施策の現状(現状どのような手段を講じているか)	公園の維持管理とともに公園施設の更新をすすめている。
施策の課題	公園のリニューアルについては、補助事業のため工事着工が夏期になり完了は晩秋となる。 結果として供用は次年度の雪どけ後となる。

3 成果指標の達成状況

成果指標	指標の説明	区分	H22	H23	H24	目標年度(年度)
維持管理している公園	管理している公園数	目標値	46	46	46	
		実績値	46	46	46	
		進捗率	100%	100%	100%	
リニューアル計画公園数	リニューアル実施公園数	目標値	2	2	2	
		実績値	2	2	2	
		進捗率	100%	100%	100%	
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				
		目標値				
		実績値				
		進捗率				

4 施策の達成状況

施策の達成度	理由・問題点等	評価基準
B	公園の老朽化がすすんでいるため、規模の大きい公園から順次、遊具・施設の更新を行っているが、年間の事業費に比して、遊具施設にかかる費用が過大であり、理想どおりの施設更新がなされない。(遊具のグレードを落とす等)このため順調に推移しているがBと判断した。	A:計画目標に向けて順調に推移 B:計画目標に向かって概ね順調 C:計画目標に向けて進捗はやや遅れている D:計画目標に向け進捗は遅れている

5 今後の方向性

公園の維持管理については継続し適切に運営していく。公園のリニューアルについては 公園長寿命化計画に基づき、事業を継続するが、大規模公園の施設更新完了後は小規模な街区公園の整備に移行する。

6 外部評価の意見等

7 2次評価の意見等

遊具施設にかかる費用が過大であるが、計画的に遊具や施設の更新を行っている。

8 施策を構成する事務事業

(1)H24年度実施事業

事業 番号	事務事業名	事業の概要	H24決算額	1次評価						外部 評価	2次 評価
				妥当性	有効性	効率性	公平性	達成度	評価		
1	公園長寿命化	既存公園の長寿命化	29,915								
2	公園維持管理事業	公園の維持管理	45,703								
3	公園のリニューアル	老朽化した既存施設の改築・更新	29,915	a	a	a	a	a	A		

(2)その他の取組(既に終了した事業や予算を伴わない取組等(1)以外の取組を記入してください。)